

じどう こどもとしゃかんだより(児童)

ねん がつごう
2024年1月号

おみくじでお楽しみ**本袋**

大吉

お正月に、図書館で本のおみくじをひいてみませんか？
どんな本に出会えるかはお楽しみ！来てみてね。

せつぶん おはなし会

&ミニワークショップ

- ◆ 日時：1月28日(日) 11:00~11:45
- ◆ 対象：3歳くらい~小学生 ◆ 場所：図書館多目的ホール
- ◆ 定員：20名程度 (未就学児は保護者同伴)

鬼が登場する本を読んだり、豆まきをします！

もしかしたら、鬼がくるかも・・・！

ワークショップでは節分に関係あるアレをつくるよ！



おはなし会

日曜日は、おはなし会の日です。

【1月：7、14、21日】

- 10:20~10:35
0~2歳向き
- 10:40~11:00
3歳から

《開いている時間》 状況により
9:00~19:00 変更すること
があります。

《お休みの日》
館内整理日(最終金曜日)

《発行》 しまんとしりつとしゃかんだより
《電話》 0880-35-2923

たつ
今年(ことし)は **辰** 年(とし)です！！

十二支(じゅうにし)のなかで龍(りゅう)だけ空想上(くうそうじょう)の生き物(いのもの)です。
そんな龍(りゅう)のひみつ(し)を知っていますか？

鹿(しか)の角(つ)

牛(うし)の耳(みみ)

鯉(こい)のウロコ

鷹(たか)の爪(つめ)

はまぐりの腹(はら)

参考資料：「十二支えほん」 場所/J382/夕

中国(ちゅうごく)では、急流(きゅうりゅう)を
登(のぼ)った鯉(こい)は、龍(りゅう)
になるといわれていた。

海(うみ)のはてにある
竜宮城(りゅうぐうじょう)
にすんでい
るといわれているよ！

たつまき
竜巻(りゅうまき)は龍(りゅう)が天(てん)に昇(のぼ)る時(とき)
におぎるとされていた。

第15回 「牧野富太郎」 貧乏から脱出

大学の講師(だいがく)になった富太郎(とみたろう)ですが、貧乏(びんぼう)という現実(げんじつ)は変わりません。
大事な植物標本(だいじなしょくぶつひょうほん)を外国(がいこく)の研究者(けんしゅうしゃ)に売(う)れば…。そんな時(とき)、渡辺忠吾(わたなべちゅうご)と
いう記者(い)がやって、すばらしい研究者(けんしゅうしゃ)を貧乏(びんぼう)ゆえに見捨て(みす)ていいの
かと、富太郎(とみたろう)のことを新聞記事(しんぶんきじ)にしました。全国(ぜんこく)からお金(かね)を出(だ)そう
うと、富太郎(とみたろう)のことが新聞(しんぶん)に載(の)りました。池長(いけなが)と
いって、池長(いけなが)と名(な)を冠(かぶ)った人(ひと)に標本(ひょうほん)をあずけました。池長(いけなが)
は、神戸(こうべ)に植物研究所(しょくぶつけんきゅうじょ)をつくり、おまけ(おまけ)に研究費(けんきゅうひ)を出(だ)してくれ
るのです。富太郎(とみたろう)と家族(かぞく)のくらしは、ようやく落(お)ち着(き)きました。

参考資料：「牧野富太郎 植物の神様といわれた男」 場所 J289/マキ



おすすめ本のしょうかい

ぼん

えほん



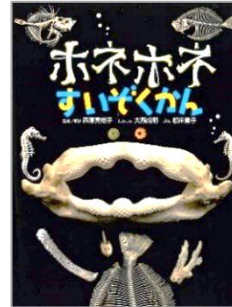
『リジーと雲』

作/テリー・ファン エリック・ファン
訳/増子 久美 出版/化学同人

リジーは、公園で雲売りから雲を買いました。雲とくらすには、たくさんのきまりがあり、雲にミロと名前をつけて、いっしょうけんめいおせわをします。そして、ミロは大きくなっていて…。

場所 E/フ

ちしき知識



『ホネホネすいぞくかん』

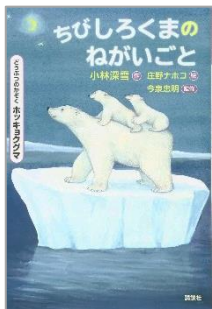
写真/大西 成明 文/松田 素子
監修・解説/西澤 真樹子 出版/アリス館

ホネのはじまりは、海のなか。
魚は水のなかと陸の、すべての生きもののなかで、いちばんたくさんのホネを持っている。
みんなの知っているあの魚は、どんなホネをしているのかな？

ホネホネすいぞくかんにしゅっぱ〜つ！

場所 J/481/二

ものがたり物語



『どうぶつのかぞく ホッキョクグマ ちびしろくまのねがいごと』

作/小林 深雪 絵/庄野 ナホコ
出版/講談社

ホッキョクグマの男の子、ユールとミールは、クリスマスの日に生まれたふたごです。春になり、巣穴の外に出ておかあさんのマネをして歩いていくと、海にうかぶ氷の山に大きな茶色のどうぶつがいて……。ホッキョクグマにくわしくなれるお話です。

場所 J/913/コバ

あたらしいほん



『エスカレーターとエレベーター』

作/小輪瀬 護安
出版/福音館書店

場所 E/コ



『ねこもおでかけ』

作/朽木 祥
絵/高橋 和枝
出版/講談社

場所 J913/ク



『子どもに伝えたい 和の技術14 やきもの』

著/和の技術を知る会
出版/文溪堂

場所 J502/ワ/14

※掲載されている画像の無断転載、無断使用を固く禁じます。